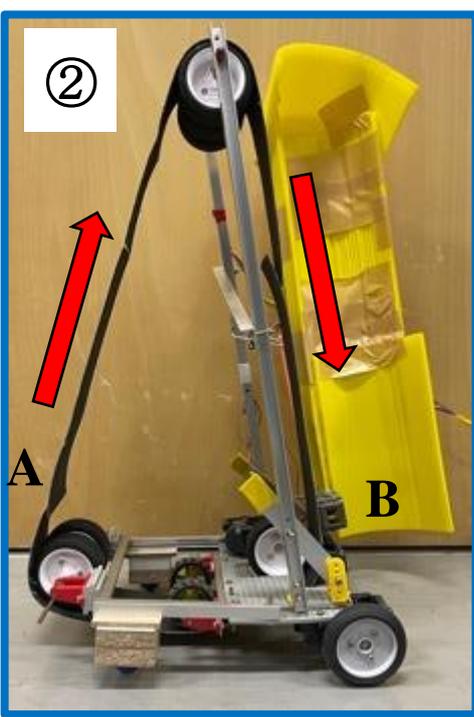




この作品はクリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。

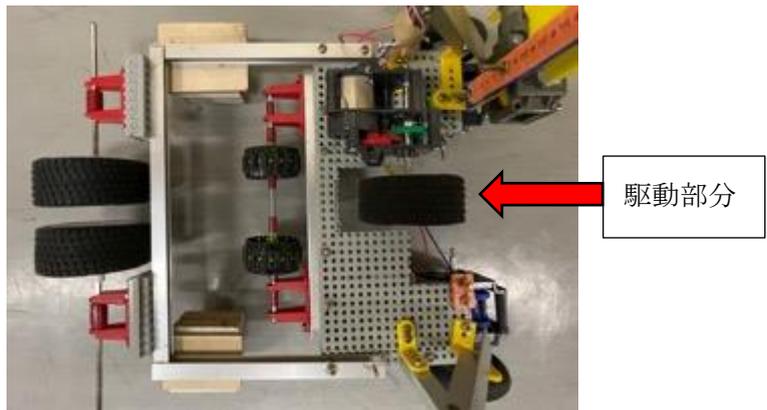
学校名	つくばみらい市立谷和原中学校			この作品はクリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。
(ふりがな) チーム名	マニー Many			
ロボコンルール (名称とURL)	名称：お家でロボコン@オンライン https://gijyutu.com/imgk/R2.オンラインロボコンルール version1.1	都道府県名	茨城県	
製作期間	2020年8月頃から 2020年11月頃まで	製作時間	45 時間	
ロボットに関する写真と図 必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を1~4枚で掲載する。 写真や図に記号等を書き込み、下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説する。	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 2px solid green; padding: 5px;">  <p style="text-align: center; font-size: 2em;">①</p> </div> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px;">  <p style="text-align: center; font-size: 2em;">②</p> </div> </div>			
ロボットのアイデア概要【報告書要約】 どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか、粹いっばいに解説を書き込むこと。	<p>【写真①】 ベルトにつけた磁石で缶を取り、反対側へ運び反転させて積めるようにする方法を取った。缶を積む際にカバーをつけることで、缶を正確に積み上げることができるようにした。(外れてしまっても、カバーの中に収まる) 缶を積む時に倒れないようにカバーをつけた。カバーを丸くし、モータで開閉するようにしている。</p> <p>【写真②】 車体につけたベルトが大きな三角形になるように、A側でつけた缶をB側に反転させる。その際に缶が外れてしまうのを防ぐために、A側の角度をできるだけ緩やかにするようにした。</p>			
参考資料 製作上参考にした資料や、参考にした先輩のロボット等の情報についてできるだけ詳しく解説する。	<p>http://gijyutu.com/main/wp-content/uploads/2020/01/6881241b9be86ba981d341ead046afa6.pdf</p> <p>2020年度創造アイデアロボットコンテスト応用部門に参加していたロボットの空き缶を集めるベルトコンベアの方法(紙やすりをベルトにし、タイヤとの摩擦で動かす。紙やすりにネオジム磁石を取り付けること)を参考にしました。</p>			

報告書の2枚目以降にさらに詳しく自由フォーマットで記入する。この用紙を入れて11枚以内で報告書を作成すること。

補足説明

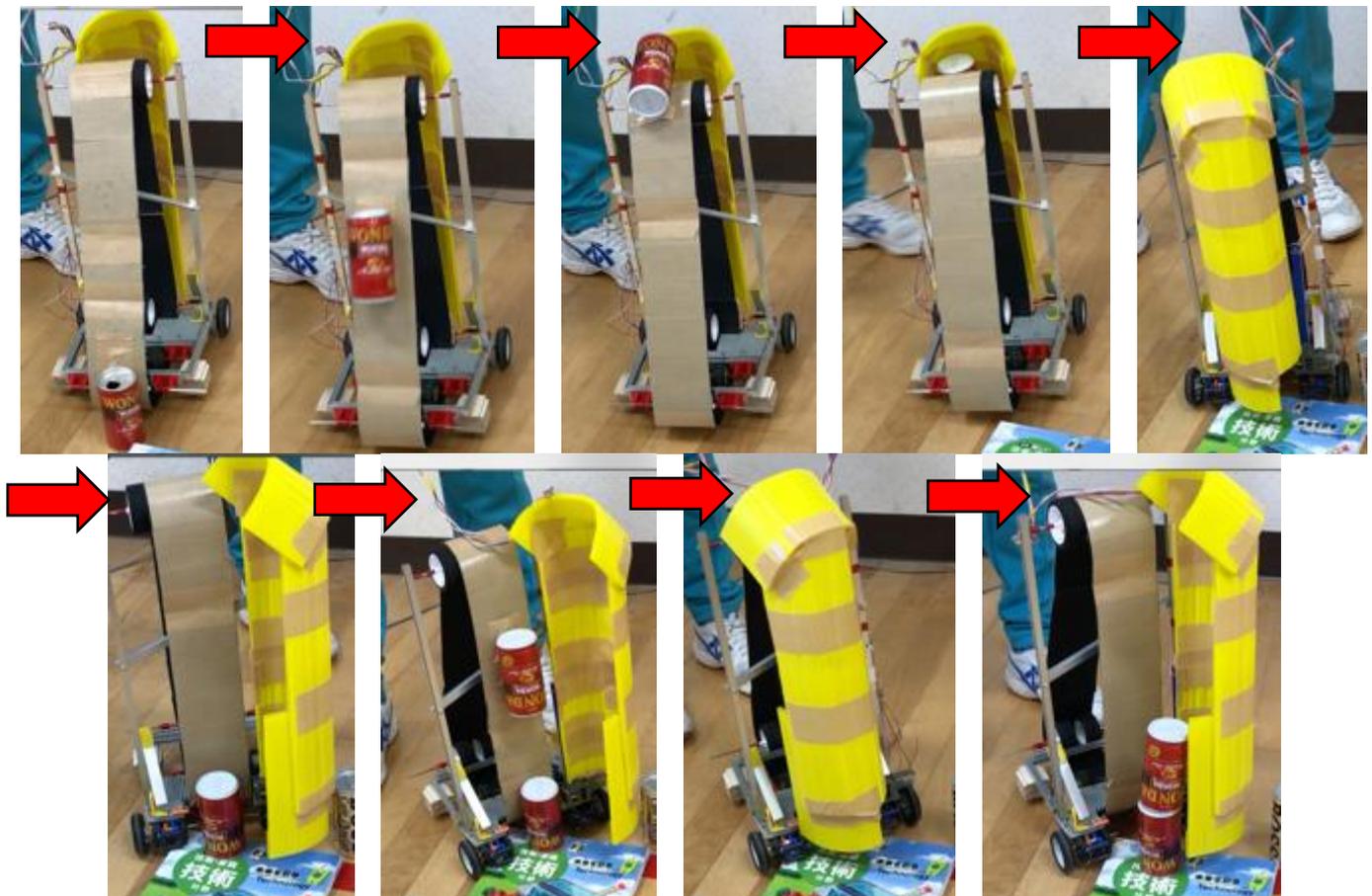


【上から見たときの写真】



【ベルトを回転させるローラー】

缶を積むときの流れ



部品（使用ギヤボックス）

前輪部分：6速ギヤボックス：前輪（76.5 : 1）

ベルトコンベア駆動部分：ハイパワーギヤボックス（64.8 : 1）

カバー駆動部分：シングルギヤボックス（114.7 : 1）

感想

例年なら、交流のなかった他校とオンラインロボコンを通して交流することができ、これからの人生に役に立つ体験ができました。よりわかりやすく具体的にプレゼンする能力も身につきました。良い経験ができました。